

国道49号における雪崩緊急点検結果について

平成25年2月26日に国道49号柳津町～西会津町において、専門家と合同の雪崩緊急点検を実施した結果、今回の点検においては雪崩発生の可能性の高い斜面や早急な対策が必要な斜面は確認されませんでした。今後も継続して目視点検等を実施することとしております。

なお、降雪や路面凍結等が予想されますので、引き続き、安全運転にご協力をお願いします。

点検実施日 : 平成25年2月26日(火)

点検箇所 : 国道49号(柳津町大字藤字滝額～西会津町大字群岡字上ノ山)
全6箇所

点検方法 : 雪崩対策専門家及び職員による目視点検

雪崩対策専門家 独立行政法人 防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター 新庄支所
小杉 健二総括主任研究員(博士) 佐藤 研吾研究員(博士)

点検結果 : 別添のとおり

【発表記者会：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ】

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所

副所長(管理担当) ^{よこやま}横山 ^{しゅうじ}修司 電話：024-946-0333(内線205)

管理課長 ^{いわぶち}岩淵 ^{まこと}誠 電話：024-946-0333(内線431)

雪崩緊急点検実施結果

郡山国道事務所管内の国道49号沿線の累加降雪量は西会津町で過去五カ年平均を大きく上回る降雪量となっており、これからの時期は気温の上昇や降雪等によっては雪崩が発生しやすい状況となります。

郡山国道事務所ではこれまで、雪崩予防・防止対策として雪崩防止柵等を設置するとともに道路パトロールにより危険箇所の確認を実施しておりますが、今回、雪崩対策の専門家と合同で危険箇所の点検を実施しましたので、点検結果をお知らせします。

国道49号 西会津除雪ステーション地点の累加降雪量（数値は2/25現在）

H25 : 623cm

過去5ヶ年平均 : 469cm

【点検箇所位置図】



【雪崩点検実施状況】



【雪庇処理イメージ】



雪崩緊急点検実施結果

国道49号の雪崩等の発生が予想される斜面6箇所を点検した結果、今回の点検では雪崩発生の危険性が高い箇所はありませんでした。

早急に対策が必要な箇所はありませんでしたが、継続的に目視点検を実施し雪崩予防対策として堆雪ポケットの確保、雪庇処理等の対策を行っていくこととしております。